2023年度

日精看三重県支部

ひになる ないない ない ないはい ないない

研修会のご案内

ひにつ ひんしい くっこ はっちょれいかりにして



一般社団法人

日本精神科看護協会

はじめに



日精看は、活動理念「こころの健康を通して、だれもが安心して暮らせる社会をつくります」を実現するために、教育目的を掲げ、さらに毎年定める重点項目をふまえて教育事業を行っています。あなたの「成長したい!」にぜひご活用ください。

日精看三重県支部における教育計画の基本方針



1. 目的

- 1) 時代の変化に対応できる看護の知識・技術・思考を身につけ、信頼される看護を実践できる看護職を育成する
- 2) 精神科看護の対象者と活動領域を広くとらえ、当事者およびすべての関係者を包含した看護を創造できる看護職を育成する

2. 目標

- 1)病態を含めた対象理解ができ、その人らしい生活をおくるための看護が実践できる
- 2) 精神科看護者として患者の尊厳を守るための感性をみがき、自分の考えを表現できる
- 3) キャリアに応じた組織の変革発展に必要な、専門的能力、対人関係能力、概念化能力を養う
- 4) 精神障がい者が地域で自律した療養生活を実現・継続できるよう、地域に目を向けた看護が実践できる

支部研修会参加要項



<参加要項>

- ・会員及び非会員は問わず参加可能
- ・自発的に研修しようと意欲を持っている人
- ・精神科医療に従事している人、また精神科看護に興味を持っている人
- ・定員設定のある研修会に関しては、会員が優先に参加可能

<申し込みについて>

- 今年度は、会場、Zoom、会場およびZoomのハイブリッド研修を計画しています。
- 今年度より、<u>研修申込みは『研修会システムが「manaable(マナブル)」』</u>に変わります。 電話及び FAX や mail での今までの方法では申込ができなくなりますのでご注意下さい。 受講には、1人ずつ「manaable(マナブル)」の利用登録が必要ですので、まずは利用登録を お願い致します。

登録方法がわからない場合は、協会ホームページ「教育」に詳細がありますので参照下さい。

- 研修一覧は、「支部ホームページ」または、「manaable (マナブル)」にて主催タグより「三重」を選択し検索するとご確認することが出来ますのでご参照願います。
- 申し込み及び受講日前日に、ホームページで当該研修会の最新情報があるかご確認ください。 感染症等や天候等の状況から急遽内容に変更がある場合があります。
- ◆ 未定箇所や変更内容が確定次第、研修一覧等の更新をホームページ等でいたします。
- 定員に達した時点で締め切らせていただきます。また、受講者が一定数に達しない場合や悪天候時などは開催を中止することがあります。
 - ※ 悪天候時などは、個別にご連絡することができませんので、必ずホームページにて確認するか、当日、事務局までご連絡下さい。
- 支部ホームページ http://jpnamie.jimdo.com 支部 face book https://www.facebook.com/jpnamie 協会ホームページ http://www.jpna.jp

<受講料について>

- 受講料は事前郵便振込となります。 受講承認後、研修会1週間前には振込取扱票を郵送致しますので、お手元に届き次第お振り込みください。
- 同封用紙以外でのお振込みの場合は、お振込み名の前に**研修番号○○**を記載してお振込みをお願い致します。

銀行名 ゆうちょ銀行 (当座) 支店名 〇一九店 口座番号 0782109 名義名称 (シャ) ニホンセイシンカカンゴキョウカイ

- 領収書は振込取扱票の控えが同様の扱いとなりますが、別途必要になる場合は、受付時に払込取扱票を提出し申し出て下さい。当日お渡しすることが出来ない場合は、後日郵送となります。
- 受講料にかかる消費税及び振込手数料は、受講される方のご負担となります。
- お支払い後、やむを得ない事情により受講できなくなった場合は、原則ご返金できませんのでご了承ください。(但し、受講者変更可)
- 支部役員の参加は、運営担当グループ以外は実費となります。

<その他>

- 支部運営の記録、またはホームページ等への情報公開として、研修などの写真を撮影する場合があります。
 - 撮影を拒否される場合などは、当日運営役員に申し出てください。
- ご不明点などありましたら、直接支部事務局へご連絡をお願いします。

2023年度三重県支部看護研究募集要項

《開催日》2023年 10月 28日(土) 10:30 ~ 16:00

《開催場所》三重県総合文化センター視聴覚室(三重県津市一身田上津部田 1234 番地)

※感染症等の状況により Web 開催に変更する場合もあります。

また発表者のみ会場を使用する可能性もあり

※Web 発表の場合は事前に動画を録画したものを使用

※Web 開催の場合は、質疑応答、及び講評については、LIVEにて開催予定

《研究申込募集期間》

論文及び申込書受付 ~ 10月 6日(金)(必着)

PowerPoint(音声あり及び音声無し)提出

~ 10月 20日(金)(必着)

※急遽 Web 開催に変更になる可能性があるため提出をお願いしています。

《応募要項及び論文投稿規定》

協会ホームページ (http://www.jpna.jp/) より「教育」→「学術集会」→「日本精神科看護学術集会支部推薦論文について」をご参照下さい。

※ https://jpna.jp/education/academic (学術集会のページ)

《申込方法》

支部へ E-mail にて添付して提出して下さい。

92 🗺 😍

【論文:10月6日必着】

- 論文投稿応募用紙(P4の支部用)
- 論文投稿チェックリスト (協会共通)
- 論文 (Word 及び PDF)

提出アドレス: jpna23@jpna.or.jp

【動画:10月22日必着】

● 提出は支部 E-mail へ添付して提出して下さい。

提出アドレス: jpna23@jpna.or.jp

※メールにて添付できない場合は、CD-Rにて支部に郵送して下さい。

宛先: 〒515-0045

三重県松阪市駅部田町1013番地1

(一社) 日本精神科看護協会三重県支部 事務局 宛

TEL: 0598-20-8050 FAX: 0598-20-8051

*締め切りを過ぎての応募や、書式の不備に対しては、受け取りしかねる場合があります。 *締め切り厳守

《全国学会推薦論文となった場合》

● 三重県支部への提出はメールでの提出となります。

協会ホームページより、応募用紙及びチェックリストをダウンロードし、 支部 jpna23@jpna. or. jp へ添付して下さい。

締め切りは、11月24日の予定としております。

※協会ホームページ https://jpna.jp/education/academic

2023年度三重県支部看護研究発表会論文応募用紙

論文タイトル (必ず記載)							
サブタイトル (ある場合は記載)							
キーワード (3つまで)							
研究者							
氏 名		戸	斤属施設名	職種	会員番号	備考	
研究代表者	フリガナ						
発表者	フリガナ						
共同研究者	フリガナ						
共同研究者	フリカナ						
共同研究者	フリガナ						
共同研究者	フリガナ						
共同研究者	フリガナ						
書類送付先住所 (□施設 □自宅) 〒							
研究代表者連絡先		電話(□施設□自宅)		ファックス (□施設 □自宅)		メール (□施設 □自宅)	
●キーワート・参考例 SST アディクション アトヴォカシー いじめ 移送 インフォームト・コンセント 介護 回想法 隔離 家族 合併症 患者 一看護者関係							

SST アディクション ア・ヴォカシー いじめ 移送 インフォームト・コンセント 介護 回想法 隔離 家族 合併症 患者一看護者関係 管理 危機介入 基本的信頼 虐待 救急体制 教育 近所づきあい 金銭管理 クリニカルハ・ス グループ療法 ケアマネジメント 幻想妄想 口腔ケア 拘束 行動化 告知 拒薬 作業療法支援 自我 時間管理 事故防止 自殺 思春期外来 自傷行為 自傷他害 死生観 自尊感情 失禁 褥瘡 社会資源 社会復帰施設 住居プログラム支援 就労支援 情報開示 触法 自立支援 人格障害睡眠 性 生活技術 生活リズム 清潔ケア 精神運動興奮 精神科ケアマネジメント 摂食障害 セルフケア セルフヘルプ 代理行為 ディケア 電気痙攣療法 転倒予防 ナイトケア 寝たきり ネットワーク作り 発達 引きこもり 服薬 不登校 訪問看護 保護室 母子関係 母子分離 ホスピ・タリズム 役割獲得 ユニットケア リスクマネジメント レクリエーション

投稿チェックリスト

論文データ(Microsoft Word)を作成後、下記内容をチェックし所属の都道府県支部へ投稿してください。 なお、投稿の際、チェックリストの提出は不要です。

	チェック項目	チェック欄						
	応募用紙などについて							
1	応募用紙・論文様式 (Microsoft Word) は所定の URL よりダウンロードをした。							
2	Eメールアドレスはコピー アンド ベーストして記載した。							
3	発表形式の希望欄の希望の形式に〇印をつけた。							
論文について								
4	論文は未発表であり、研究代表者および共同研究者は当協会の会員であり、名前の							
	後にカッコ書きで6桁の会員番号を記載した。							
5	文献記載の表記は投稿規程(P3)に則っている。							
6	図・表については投稿規程(P3)に則っている。							
倫理的配慮と文献の引用などについて *7~9については投稿規程(P4)の文例を要参照								
	1)対象者に対して研究目的や内容および結果の公表などについて説明し、対象者の	よび結果の公表などについて説明し、対象者の						
7	意思で参加の諾否が決定され、承諾が得られた旨が明記されている。							
	2) 対象者の判断能力が低下していると考えられる場合(重度の認知症患者, 急性期							
	の精神障がい者、重度の意識障害のある者など)は、本人に代わる重要他者からの							
	承諾を得て、その旨が明記されている。							
	3)対象者への侵襲や介入もなく診療情報などの既存情報のみを用いた研究(チャー							
	トレビュー) などについては、研究の目的も含めて、研究の実施についての情報を							
	公開(オプトアウト)し、さらに拒否の機会を保障することの開示の方法について							
	明記されている。							
	上記1)~3)のいずれかを述べられている。 倫理委員会が設置された施設名などを記載する場合は、正式名称を用いている。							
8								
_	また、承認番号が付与されていた場合は番号を記載した。							
9	利益相反関係の有無について明記されている。							
10	事例および写真は、投稿前に本人あるいは家族などの承諾を得て、それを本文に明							
0.0	記している。							
11	対象者はイニシャルではなく、A氏、B氏という任意のアルファベットを用いている。							
12	対象者の具体的な年齢は明記していない。							
10000	入院年月日などの特定の年月は記載していない。たとえば事例研究の場合、2022年							
	3月10日ならばX年3月などとしている。							
	その他は、X年表記ではなく研究期間を明記している。							
14	対象者の会話などで個人を特定できる内容、たとえば「市役所職員」は「公務員」など	П						
	とし、文章の流れに影響しない範囲で変更している。							
15	都道府県名、施設名などには任意のアルファベットを用いている。							
16	ほかの文献より図表を引用する場合は、あらかじめ著作者の了解を得るか出典を図	П						
10	表に明記している。	П						
17	既存の尺度を使用する場合は、著作者の了解を得るか出典を明記している。							
所属の都道府県支部への投稿について								
18	所属している支部で設定された投稿期限までに必着できるよう, 応募用紙・論	П						
	文データ (Microsoft Word) を準備した。							
10	広募田紙に記載したFメールアドレスに間違いがないが再度確認した							

2023年度三重県支部研修一覧表

※支部ホームページ「研修会のご案内」の添付ファイルをご参照ください。